

# ミニトマトはトマトのにおい(野菜のにおい) [4歳児]

学校法人 桐葉学園 加曾利幼稚園 (千葉県千葉市)

## <ねらい>

3種類の野菜を育て、比較する事で様々な疑問を持ち、好奇心や創造性を養う。

## 種まき

### 「種を見る」

- ・種ってどんな形だと思おう?等と、問いかけ、子どもたちが自分の持っている知識を出したり、イメージを伝え合うことのできる場を設け、興味、関心が高まるよう促した。
- ・図鑑や栽培過程表を見せ、生長に期待が持てるよう援助した。

- ・小さな種に対する驚きと、種から野菜ができるという成長過程の不思議さを味わっていた。



種は小さいから大切に大切に・・・  
やさしく土のお布団掛けてあげる  
んだよ!

小さいんだね～。  
すごい!毛が生えて  
るね!  
ミニトマトの種は赤  
くないんだね?!



大きくなあれ!  
ちちんぷい!!



- ・今後の生長に期待を持たせ、植物を大切に育てられるような心が育つようにした。

## 世話をする



芽が出た!



早く大きくなあれ!



- ・野菜への興味、関心を高めるよう五感を使って体験できるように援助した。

- ・野菜の葉に触れたり、観察し、比較できるよう言葉を掛けた。



ピーマンは  
つるつるし  
ているよ!

大きいね!!



トマトのにお  
いがする!!



においは  
しないね

- ・ミニトマトの葉からトマトのにおいがする驚きを味わった。
- ・野菜によっては匂いがないことに気付いた。

## 実ができた



わあ、すごい！  
トマトできたよ！  
食べられるかな？

まだ、青いからだめだよ。  
赤くなるまで待つんだよ。

・太陽の光をたくさんあびて、トマトが熟していくことを伝え更なる期待が持てるようにした。

・実ができた喜びとともに青い実から赤い実に変わるという科学的な考えを持つことができた。

・小さな種から実になるまでの一つ一つの過程を、子どもたちと振り返った。成長に必要な三大栄養素を与えたことで、実がなったということ話を話し合う場作りをした。

ナスの中身はどうなっているかな。

切って中を見てみよう



ピーマンは  
中が空っぽだったよ。  
ナスは～？？



このナスは小さな種が並んでるよ！！  
においはしないよ。

## 試食

・自分たちで育てた野菜を、自分たちで調理していく中で「これはぼくが育てたんだよ」と自信につながっていくよう促した。

ぼく、ピーマン嫌い

おいし～！！

うわ～、  
いいにおい



ぼく、ナスもピーマンも嫌いだけど...  
みんなで作った野菜はおいしいね。

・自分たちで育てた野菜を、その場で食べたことで、皆で喜びを味わい満足感を得ることが出来た。

## <考察>

今年度は、苦手とする子の多いトマト、ナス、ピーマンを栽培した。自分で種から育てることにより、毎日触れることができ、生長への期待をもちながら好きにさせることができると考えた。その結果、野菜に対する意識が変わり、おいしく食べられるようになった子も見られる。

また、植物の生長のたくましさを感じることもできた。自発的に五感を使った体験や他の植物との比較ができたことは、科学する心が育ってきている証だと思う。

## みどころ

3種類の野菜を育てることで、「比較するであろう」「疑問を持ち、好奇心や創造力を養えるであろう」という仮説をもち取り組まれています。そのため、長期間の栽培活動であっても、「種まき」「世話をする」「収穫する」「食べる」というポイントを見逃さず、子どもたちのかかわりや呟きを丁寧に取り上げています。苦手にする子どもが多い野菜を選んだことで、野菜への意識がかわり、おいしく食べることができたという子どもの具体的な変容も、大きな成果として得ることにつながりました。栽培物とかかわるそれぞれの場面で、種や葉っぱの特徴・感触の違い、トマトとミニトマトのにおい、実が熟す変容、実の大きさや外観・中身の特徴、味などに気付き表現する姿を捉えることができ、子どもたちが保育者の意図した経験を積み重ねられたことが分かります。